

2009年1月期第1四半期財務・業績の概況 (非連結)

2008年5月28日

上場会社名 ピープル株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 7865 URL <http://www.people-kk.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 桐渕千鶴子
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当 (氏名) 飛田留美子 TEL (03) 3862-2768

(百万円未満四捨五入)

1. 2009年1月期第1四半期 (2008年1月21日～2008年4月20日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2009年1月期第1四半期	499	(△8.2)	△10	(-)	△4	(-)	△1	(-)
2008年1月期第1四半期	543	(△5.7)	△2	(-)	11	(△68.8)	6	(△68.8)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2009年1月期第1四半期	△0	18	△0	18
2008年1月期第1四半期	1	47	1	47

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2009年1月期第1四半期	2,120		1,811		85.4		415	53
2008年1月期第1四半期	2,252		1,853		82.3		425	30

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2009年1月期第1四半期	9		1		△82		1,046	
2008年1月期第1四半期	83		△6		△57		1,414	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
2009年1月期第1四半期	—	—
2008年1月期第1四半期	—	—

3. 2009年1月期 第2四半期の業績予想 (2008年4月21日～2008年7月20日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第2四半期 (中間) 純利益		1株当たり第2四半期 (中間) 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
2009年1月期第2四半期	509	(△11.1)	△35	(-)	※		※		※
2008年1月期第2四半期	573	(17.6)	1	(-)	13	(-)	8	(-)	1 77
2009年1月期中間期	1,008	(△9.7)	△46	(-)	※		※		※
2008年1月期中間期	1,116	(△5.7)	△0	(-)	24	(67.1)	14	(512.2)	3 24

- (注) 1. 経常利益および四半期純利益ならびに1株当たり四半期純利益につきましては、予想対象から除外させていただいております。
2. 当社の業績は、年末商戦期間 (10～12月) の業績に左右されます。このような玩具市場の特性に鑑み、中間期までは通期の予想を控えさせていただいております。

4. その他

(1) 重要な会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無
- ③ 四半期の数値につきましては未監査です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

(1) 経営成績に関する定性的情報

当32期、第1四半期の玩具市場は、依然前年度からの低落感を拭えない厳しい状況が続いています。その上に、玩具産業においても各社リニューアル品等で値上げされた商品が徐々に市場に出始めたことから、流通段階での集客対策が活発化し割引、又は安価なPBブランド品等によって消費は複雑に変化し市況に影響し始めました。

低落感の漂う玩具市場で、特に減速が顕著になり始めた人形市場全般の低迷を受けたことも重なり、当32期の第1四半期の売上高は4億99百万円、前年同期間比8.2%減と厳しい開始となりました。

女兒玩具カテゴリーは年明け段階では前年実績を2割超える補充注文が2ヶ月連続する等、流通の手ごたえにも期待がありました。しかし3月度の商品回転は極端に弱く、人形のマーケット背景に明らかな変調が見られ、4月度では実需要の急速な冷え込みが確認されました。各社からの新製品も市場活性化に至らず回復する様子がありません。当社では4月度で「あんよが上手♪ぼぼちゃん」を発売し、新しい今年のトレンドの呼び込みを開始しましたが、当面マーケット全般の回復に影響されると見えています。

遊具・乗り物カテゴリーでは、当四半期初頭で値上げを実施した自転車シリーズで、流通在庫の調整がからんだため、実需要と出荷数のギャップが売上高に影響しました。4月度で正常化した後のセリアウトは良好の模様です。又、3月度では「チェーン式三輪車」のニューモデルを発売し、市場で最も高額な商品でありながら新しい需要を喚起した様子を見せ売上に貢献したことで、同カテゴリーの前年実績の維持に繋がりました。

一般玩具市場で堅実な動きを見せているのは知育・乳幼児カテゴリーで、当32期の第1四半期でも堅調に推移しています。しかし一方で他のカテゴリーに比べ、確実な売上が取れることから値引きやPB商品の対象にされる傾向も強く、4月度でその影響が出始めました。消費支出の傾向は移ろいやすく割安な物に振れたり複雑な動きとなり、今後もこの傾向は続くようです。しかし“消耗戦に明日は無い”認識に立ち、他に類似しない強い商品コンセプト創出がこうした逆風を克服する対策と考えております。

当四半期において最も革新的新製品は、早起きが出来る玩具「起きろ！朝いち番」です。現代社会の問題となっている幼児期の生活リズムの乱れを玩具で解決するという新しい試みで、男児にターゲットを絞って早起きのヒーローを仕立て上げました。発売前からテレビ、新聞で話題となり今後のおもちゃの新しい役割を創出する画期的商品です。

当32期第1四半期では上述のごとく売上高の伸び悩みが影響し営業利益は10千万円の損失となりました。営業外損益で投資運用益、為替や保有株式の減損による評価計上がされ、経常利益は4百万円の損失、税引後第1四半期利益は1百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当四半期は、前期末で確定した配当金や法人税等の実支出の他、売掛債権の減少要因等により、総資産21億20百万円に対し純資産18億11百万円、自己資本比率は86.4%となりました。

また、保有株式につきましては当期四半期末で時価評価した結果、1銘柄を5百万円程減損処理した他、期末からプラスに転じた銘柄も含み、固定資産の「投資有価証券」に計上しております。

(3) 業績予想に関する定性的情報

次期四半期においても人形等、一般玩具市場における先行きの見通しがしにくい状況が続く事から、売上高は11%強前年実績を下回る厳しい事態を予想しています。中間期売上高においても10%減が見込まれ、営業利益段階でも損失となる見通しで、業績回復には時間を要すると思われれます。

5. 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

区分	前年同四半期末 (2007年4月20日)		当第1四半期末 (2008年4月20日)		増減額 金額(千円)	(参考) 前期 2008年1月期 金額(千円)
	金額(千円)	構成比	金額(千円)	構成比		
(資産の部)		%		%		
I. 流動資産						
1. 現金及び預金	1,415,660		1,046,459		△369,201	1,118,516
2. 受取手形	1,100		1,400		300	3,280
3. 売掛金	358,651		297,029		△61,621	441,980
4. 商品	158,359		273,103		114,744	202,427
5. 部品	3,168		547		△2,621	922
6. 前渡金	6,721		2,534		△4,187	7,943
7. 前払費用	2,187		3,226		1,039	4,110
8. 繰延税金資産	14,204		17,242		3,038	17,242
9. 為替予約	-		28,432		28,432	20,267
9. 未収消費税等	-		168		168	-
10. その他	1,017		634		△384	1,358
貸倒引当金	△1,789		△285		1,504	△285
流動資産合計	1,959,277	87.0	1,670,487	78.8	△288,789	1,817,760
II. 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	19,859		18,906		△952	19,134
(2) 車両運搬具	532		466		△66	487
(3) 工具器具備品	48,238		41,189		△7,049	34,216
(4) 土地	6,984		6,984		-	6,984
(5) 建設仮勘定	3,563		4,206		643	10,903
有形固定資産合計	79,176	3.5	71,751	3.4	△7,425	71,724
2. 無形固定資産						
(1) 電話加入権	698		698		-	698
無形固定資産合計	698	0.0	698	0.0	-	698
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	75,974		237,939		161,965	243,869
(2) 関係会社株式	29,812		21,216		△8,596	22,823
(3) 繰延税金資産	20,880		50,997		30,117	50,859
(4) 保証金・敷金	28,925		28,925		-	28,925
(5) 保険積立金	35,090		38,011		2,921	37,281
(6) 為替予約	22,169		-		△22,169	-
投資その他の資産合計	212,850	9.5	377,088	17.8	164,238	383,757
固定資産合計	292,725	13.0	449,537	21.2	156,812	456,180
資産合計	2,252,001	100.0	2,120,024	100.0	△131,977	2,273,939

区分	前年同四半期末 (2007年4月20日)		当第1四半期末 (2008年4月20日)		増減額	(参考) 前期 2008年1月期
	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)	金額 (千円)
(負債の部)		%		%		
I. 流動負債						
1. 支払手形	81,740		79,624		△2,116	96,772
2. 買掛金	46,664		54,181		7,517	43,736
3. 未払金	203,441		105,228		△98,212	7,460
4. 未払費用	-		-		-	59,951
5. 未払法人税等	4,598		△636		△5,234	87,491
6. 未払消費税等	1,994		-		△1,994	3,723
7. 預り金	10,181		20,887		10,706	4,120
8. その他	1		-		△1	-
流動負債合計	348,620	15.5	259,284	12.2	△89,335	303,254
II. 固定負債						
1. 未払取締役退職慰労金	50,000		50,000		-	50,000
固定負債合計	50,000	2.2	50,000	2.4	-	50,000
負債合計	398,620	17.7	309,284	14.6	△89,335	353,254
(純資産の部)						
I. 株主資本						
1. 資本金	238,800	10.6	238,800	11.3	-	238,800
2. 資本剰余金						
(1). 資本準備金	162,700		162,700		-	162,700
(2). その他資本剰余金	12		12		-	12
資本剰余金合計	162,712	7.2	162,712	7.7	-	162,712
3. 利益剰余金						
(1). 利益準備金	59,700		59,700		-	59,700
(2). その他利益剰余金						
別途積立金	1,000,000		1,000,000		-	1,000,000
繰越利益剰余金	428,402		412,744		△15,658	522,490
利益剰余金合計	1,488,102	66.1	1,472,444	69.5	△15,658	1,582,190
4. 自己株式	△42,484	△1.9	△42,579	△1.9	△96	△42,579
株主資本合計	1,847,130	82.0	1,831,376	86.4	△15,754	1,941,122
II. 評価・換算差額等						
1. その他有価証券評価差額金	6,252		△20,636		△26,888	△20,436
評価・換算差額等合計	6,252	0.3	△20,636	△1.0	△26,888	△20,436
純資産合計	1,853,382	82.3	1,810,740	85.4	△42,642	1,920,686
負債純資産合計	2,252,001	100.0	2,120,024	100.0	△131,977	2,273,939

(2) (要約) 第1四半期会計期間損益計算書

区分	注記 番号	前年同四半期 (自2007年1月21日 至2007年4月20日)			当第1四半期 (自2008年1月21日 至2008年4月20日)			増減額 金額(千円)	(参考) 前期 2008年1月期 (自2007年1月21日至2008年1月20日)	
		金額 (千円)	百分比	%	金額 (千円)	百分比	%		金額(千円)	金額(千円)
I. 売上高			543,103	100.0		498,809	100.0	△ 44,294		2,686,922
II. 売上原価										
1. 商品期首たな卸残高		128,999			203,349				128,999	
2. 当期商品仕入高		333,424			318,959				1,521,399	
3. 他勘定受入高		5,955			7,062				50,005	
合計		468,378			529,371				1,700,402	
4. 他勘定振替高		3,597			2,108				7,340	
5. 商品期末たな卸残高		161,526	303,254	55.8	273,650	253,613	50.8	△ 49,641	203,349	1,489,714
売上総利益			239,849	44.2		245,196	49.2	5,347		1,197,208
III. 販売費及び一般管理費										
1. 広告宣伝費		75,596			72,248				311,531	
2. 販売促進費		10,534			11,587				46,547	
3. 運賃		32,459			36,363				153,446	
4. 役員報酬		17,362			17,362				69,400	
5. 給与手当		41,438			45,359				169,482	
6. 従業員賞与		-			900				820	
7. 法定福利費		5,972			6,018				24,713	
8. 福利厚生費		2,164			2,743				9,758	
9. 減価償却費		339			406				1,540	
10. 賃借料		8,442			8,393				33,750	
11. 支払手数料		13,585			14,600				58,135	
12. 研究開発費		17,018			21,983				64,328	
13. その他		16,629	241,538	44.5	17,577	255,540	51.3	14,002	69,123	1,012,574
営業利益 (△損失)			△1,690	△0.3		△10,345	△2.1	△ 8,655		184,634
IV. 営業外収益										
1. 受取利息		219			281				418	
2. 受取配当金		-			-				791	
3. 為替予約評価益		9,900			8,165				7,998	
4. 投資有価証券売却益		-			-				17,148	
5. 投資運用益	※1	-			2,640				-	
6. 為替差益		2,529			18				-	
7. その他		84	12,732	2.3	422	11,526	2.3	△ 1,206	1,236	27,591
V. 営業外費用										
1. 為替差損		-			725				11,805	
2. 投資運用損失		-			-				8,074	
3. その他	※2	4	4	0.0	4,840	5,565	1.0	5,561	51	19,930
経常利益 (△損失)			11,039	2.0		△4,384	△0.8	△ 15,423		192,295
VI. 特別利益										
1. 貸倒引当金戻入益		-			-				1,504	
2. 和解金	※3	-	-	-	3,000	3,000	0.5	3,000	3,000	4,504
VII. 特別損失										
1. 固定資産除却損		-			-				45	
2. 投資有価証券評価損		-	-	-	-	-	-	-	25,200	25,244
税引前当四半期期純利益 (△純損失)			11,039	2.0		△1,384	△0.3	△ 12,423		171,555
法人税、住民税及び事業税		4,642			△580				85,778	
法人税等調整額		-	4,642	0.8	-	△580	△0.1	△ 5,222	△ 14,708	71,071
当四半期純利益 (△純損失)			6,397	1.2		△804	△0.2	△ 7,201		100,484

(※当四半期数値に関する注記) 1. ベンチャーファンド分配金による収益2,640千円
 2. 保有株式の減損による評価損計上4,840千円
 3. 前期不良商品による損失費用和解金入金3,000千円

(3) 四半期株主資本等変動計算書

①前年第1四半期

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
2007年1月20日 残高 (千円)	238,800	162,700	12	162,712	59,700	1,000,000	552,739	1,612,439	△42,484	1,971,468
当会計期間中の 変動額										
剰余金の配当							△130,734	△130,734		△130,734
四半期純利益							6,397	6,397		6,397
自己株式の取得									-	-
株主資本以外の 項目の当会計期 間中の変動額										
当会計期間中の 変動額合計 (千円)							△124,337	△124,337	-	△124,337
2007年4月20日 残高 (千円)	238,800	162,700	12	162,712	59,700	1,000,000	428,402	1,488,102	△42,484	1,847,130

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
2007年1月20日 残高 (千円)	4,076	4,076	1,975,544
当会計期間中の 変動額			
剰余金の配当			△130,734
四半期純利益			6,397
自己株式の取得			-
株主資本以外の 項目の当会計期 間中の変動額	2,176	2,176	2,176
当会計期間中の 変動額合計 (千円)	2,176	2,176	△122,161
2007年4月20日 残高 (千円)	6,252	6,252	1,853,382

②当第1四半期

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
2008年1月20日 残高 (千円)	238,800	162,700	12	162,712	59,700	1,000,000	522,490	1,582,190	△42,579	1,941,122
当会計期間中の 変動額										
剰余金の配当							△108,942	△108,942		△108,942
四半期純利益							△804	△804		△804
自己株式の取得									-	-
株主資本以外の 項目の当会計期 間中の変動額										
当会計期間中の 変動額合計 (千円)							△109,746	△109,746	-	△109,746
2007年4月20日 残高 (千円)	238,800	162,700	12	162,712	59,700	1,000,000	412,744	1,472,444	△42,579	1,831,375

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
2008年1月20日 残高 (千円)	△20,436	△20,436	1,920,686
当会計期間中の 変動額			
剰余金の配当			△108,942
四半期純利益			△804
自己株式の取得			-
株主資本以外の 項目の当会計期 間中の変動額	△200	△200	△200
当会計期間中の 変動額合計 (千円)	△200	△200	△109,946
2007年4月20日 残高 (千円)	△20,636	△20,636	1,810,740

(4) (要約) キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (自2007年1月21日 至2007年4月20日)	当四半期 (自2008年1月21日 至2008年4月20日)	増減額	(参考) 前期 2008年1月期
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税引前当四半期純利益 (△純損失)	11,039	△1,384	△12,423	171,555
減価償却費	6,294	7,468	1,174	41,416
貸倒引当金の減少額	-	-	-	△1,504
受取利息及び受取配当金	△101	△281	△180	△1,209
為替差損	-	-	-	11,713
投資有価証券売却益	-	-	-	△17,148
和解金	-	△3,000	△3,000	△3,000
有形固定資産除却損	-	-	-	7,754
投資有価証券評価損	-	4,840	4,840	25,200
投資運用損 (△益)	-	△2,640	△2,640	8,074
為替予約評価益	△9,900	△8,165	1,735	△7,998
売上債権の減少額	143,240	146,831	3,591	57,731
たな卸資産の増加額	△32,527	△70,300	△37,773	△74,350
前渡金の増加額	7,687	5,409	△2,278	6,465
未払消費税等の減少額	△5,352	△3,891	1,461	△3,623
仕入債務の増加 (△減少) 額	△4,088	△6,703	△2,615	8,017
その他資産負債の増減額	63,459	24,605	△38,854	△5,459
小計	179,752	92,787	△86,965	223,634
利息及び配当金の受取額	101	281	180	1,209
和解金の受取額	-	3,000	3,000	3,000
法人税等の支払額	△96,997	△86,911	10,086	△95,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,856	9,157	△73,699	132,603
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	△1,343	△3,629	△2,286	△38,603
投資有価証券の取得による支出	△4,200	-	4,200	△373,434
投資有価証券の売却による収入	-	-	-	146,419
その他の投資に係る収入	-	5,000	5,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,543	1,371	6,914	△265,619
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
自己株式の取得による支出	-	-	-	△96
配当金の支払額	△55,535	△82,585	△27,050	△130,541
その他	△1,000	442	1,442	△654
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,535	△82,144	△25,609	△131,291
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-	△11,713
V. 現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額	20,778	△71,616	△92,394	△276,020
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	1,393,584	1,117,564	△276,020	1,393,584
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	1,414,362	1,045,949	△368,413	1,117,564

(5) 販売の状況

①部門別売上高 第1四半期会計期間

	2008年1月期第1四半期 (自2007年1月21日 至2007年4月20日)	2009年1月期第1四半期 (自2008年1月21日 至2008年4月20日)	前年同期比 (%)
女兒玩具	176,781	140,849	79.7
乳児・知育玩具	194,555	202,474	104.1
遊具・乗り物	107,813	108,538	100.7
その他	63,954	46,947	73.4
合計	543,103	498,809	91.8

注：当期より「幼児・知育玩具」の 카테고리名称を「乳児・知育玩具」へ変更しております。
それによる数値組替はありません。

②新発売商品 (第1四半期会計期間発売)

カテゴリー名	商品名	標準小売価格 (税別)
女兒玩具	「あんよが上手♪ぽぽちゃん」	¥4,680
	着せかえコレクション「ピンクのドレススーツ」	¥1,400
乳児・知育玩具	「ノンキャラ良品シリーズ」2008年新商品7種	¥680～¥1,180
遊具・乗り物	「チェーン式三輪マークII」プレミアムシャインイエロー	¥19,800
	「白いわんぱくジム」	¥19,800
その他	「起きろ！朝いち番」	¥4,750

(6) その他の注記事項
(有価証券関係)

①前年第1四半期(2007年4月20日)

1. その他有価証券で時価のあるもの (単位 千円)

区分	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が、取得原価を超えるもの			
株式	37,676	48,217	10,541
小計	37,676	48,217	10,541
合計	37,676	48,217	10,541

(注) 期末時価が帳簿価格の30%を超える下落があった場合は、明らかに回復の可能性がある場合を除き減損処理を行うこととしています。当期は、減損処理を行ったものではありません。

2. その他有価証券で時価のないもの (単位 千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	28
投資事業有限責任組合出資	57,541
合計	57,569

②当第1四半期(2008年4月20日)

1. その他有価証券で時価のあるもの (単位 千円)

区分	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が、取得原価を超えるもの			
株式	27,820	34,140	6,320
小計	27,820	34,140	6,320
貸借対照表計上額が、取得原価を超えないもの			
株式	224,028	178,074	△45,954
小計	224,028	178,074	△45,954
合計	251,848	212,214	△39,634

(注) 期末時価が帳簿価格の30%を超える下落があった場合は、減損処理を行うこととしています。当四半期は、4,840千円の減損処理を行いました。

2. その他有価証券で時価のないもの (単位 千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	28
投資事業有限責任組合出資	46,941
合計	46,969

【ご参考】前事業年度(2008年1月20日)

1. その他有価証券で時価のあるもの (単位 千円)

区分	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が、取得原価を超えるもの			
株式	22,626	22,823	197
小計	22,626	22,823	197
貸借対照表計上額が、取得原価を超えないもの			
株式	254,393	194,540	△59,853
小計	254,393	194,540	△59,853
合計	277,019	217,363	△59,656

(注) 期末時価が帳簿価格の30%を超える下落があった場合は、減損処理を行うこととしています。当期は、25,200千円の減損処理を行いました。

2. その他有価証券で時価のないもの (単位 千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	28
投資事業有限責任組合出資	49,301
合計	49,329

3. 当期中に売却したその他有価証券 (単位 千円)

	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	146,419	17,148	-

(デリバティブ関係)

①取引状況に関する事項

前年第1四半期 (自2007年1月21日 至2007年4月20日)	当第1四半期 (自2008年1月21日 至2008年4月20日)
(1) 取引の内容 当社は、為替予約取引を利用しております。	(1) 取引の内容 同左
(2) 取引に対する取組方針 当社は、基本方針として将来のたな卸資産の購入計画の範囲内で先物為替予約を行うこととしております。また、一定の限度額を設け余資の運用を行っております。	(2) 取引に対する取組方針 同左
(3) 取引の利用目的 当社は、たな卸資産の購入に係る将来の為替レートの変動リスクを回避する目的で包括的な先物為替予約取引を行っております。また、余資運用を目的に先物為替予約取引を一部利用しております。	(3) 取引の利用目的 同左
(4) 取引に係るリスクの内容 当社の行っている先物為替予約取引は為替相場の変動によるリスクを有しております。予約先はいずれも信用度の高い銀行であるため、相手方の契約不履行によるリスクはほとんどないと判断しております。	(4) 取引に係るリスクの内容 同左
(5) 取引に係るリスクの管理体制 デリバティブ取引についての基本方針は取締役会で決定され、取引の実行及び管理は経理部が行っております。取引権限および取引限度額を定めた社内管理規程を設け、取引結果は毎月役員会に報告されております。	(5) 取引に係るリスクの管理体制 同左
(6) その他 「取引の時価等に関する事項」についての「契約額等」は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	(6) その他 同左

②取引の時価等に関する事項

1. 前年第1四半期 (2007年4月20日)

区分	種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
市場取引 以外の取引	為替予約 買建 ノルウェークローネ	92,660	92,660	114,828	22,169
	合計	92,660	92,660	114,828	22,169

(注) 時価は当四半期末の先物為替相場により算定しています。

2. 当第1四半期 (2008年4月20日)

区分	種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
市場取引 以外の取引	為替予約 買建 ノルウェークローネ	92,660	-	121,091	28,432
	合計	92,660	-	121,091	28,432

(注) 時価は当四半期末の先物為替相場により算定しています。

【ご参考】前事業年度 (2008年1月20日)

区分	種類	契約額等	契約額等のうち1年超	時価	評価損益
市場取引 以外の取引	為替予約 買建 ノルウェークローネ	92,660	-	112,926	20,267
	合計	92,660	-	112,926	20,267

(注) 時価はデリバティブ取引に係る契約を約定した金融機関から提示された価格です。